

Cisco Unified MeetingPlace Web 会議システムの SSO 設定

目次

[概要](#)

[前提条件](#)

[要件](#)

[使用するコンポーネント](#)

[表記法](#)

[Web 会議 サーバの設定 SSO 認証](#)

[手順説明](#)

[SSO 認証プロセスを解決して下さい](#)

[手順説明](#)

[関連情報](#)

概要

セキュリティ向上のために、Cisco Unified MeetingPlace Web 会議に対してシングルサインオン (SSO) 認証を設定できます。SSO 認証では、クライアントの認証に証明書を使用します。

この資料は Cisco Unified MeetingPlace Web Conferencing のための SSO 認証を設定し、解決するためにプロセスを説明したものです。

前提条件

要件

この設定を行う前に、次の要件が満たされていることを確認します。

- 設定された Cisco Unified MeetingPlace Web Conferencing リリース 5.4 インストールし。
- Cisco フェデレーション サーバへの連合させた接続を確立しました。

使用するコンポーネント

このドキュメントは、特定のソフトウェアやハードウェアのバージョンに限定されるものではありません。

表記法

ドキュメント表記の詳細は、『[シスコテクニカルティップスの表記法](#)』を参照してください。

Web 会議 サーバの SSO 認証を設定して下さい

このプロシージャは Cisco Unified MeetingPlace Web Conferencing サーバの SSO 認証を設定する手順を提供します。

手順説明

次の手順を実行します。

1. Windows Start メニューで、『Run』 をクリックして下さい。
2. Run ダイアログボックスでは、Open フィールドで、**regedit** を入力して下さい。
3. Registry Editor ウィンドウでは、このキーに参照して下さい
`:HKEY_LOCAL_MACHINE\SOFTWARE\Latitude\MeetingPlace WebPublisher\Authenticators\SSOAuth`
4. Edit メニューで、New > String Value の順にクリックして下さい。
5. Name フィールドでは、**VerificationURL** を入力して下さい。
6. 文字列型の値を右クリックし、『Modify』 をクリックして下さい。
7. Edit String ダイアログボックスでは、Value Data フィールドで、**http:// <federation サーバ gateway>/<authorization file>** を入力し、『OK』 をクリックして下さい。
8. レジストリ エディタを終了します。
9. ブラウザ Address フィールドでは、Web 会議 サーバの URL を入力し、『Enter』 を押して下さい。
10. Web 会議 ホームページで、署名するためにシステム マネージャ レベル ID およびパスワードを使用し、**今署名します** をクリックして下さい。
11. ウェルカム画面で、『Admin』 をクリックして下さい。
12. 管理 ページで、『Web Server』 をクリックして下さい。
13. Web Server ページで、ビュー セクションで、サーバをクリックして下さい。
14. 編集セクションでは、**信頼 Webサーバ 認証** チェックボックスがチェックされることを確認して下さい。
15. 設定を変更した場合、『SUBMIT』 をクリックして下さい。

SSO 認証プロセスを解決して下さい

このプロシージャは SSO 認証における問題を診断するのに役立ちます。

手順説明

次の手順を実行します。

1. Web 会議 動作をテストするためにこれらの substeps を完了して下さい: ブラウザ Address フィールドでは、**http:// <Web 会議ソリューション gateway>** を入力し、『Enter』 を押して下さい。Web 会議にログオンするためにヘルプ デスク 資格情報を使用して下さい。普通ログオンでき、Web 会議が普通機能すれば、問題は SSO 認証プロセスにあります。連絡先 Cisco TAC。
2. PingFederate サーバレスポンスをテストするためにこれらのステップを完了して下さい: ブラウザ Address フィールドでは、**http:// <federation サーバ gateway>** を入力し、『Enter』 を押して下さい。PingFederate ログイン ページが表示する場合、PingFederate サーバはデフォルトポートに正しく実行されます。ブラウザ Address フィールドでは、**https://**

<federation サーバ gateway> を入力し、『Enter』 を押して下さい。PingFederate ログインページが表示する場合、PingFederate サーバは SSL 上のデフォルトポートに正しく実行されます。

3. SQL サーバ応答をテストするためにこのステップを完了して下さい:ブラウザ Address フィールドでは、`http:// <federation サーバ gateway>/<authorization file>` を入力して下さいか。`a=a&b=b`.白ページがその「偽と」提示される場合、フェデレーション サーバへの接続はブロックされます。連絡先 Cisco TAC。他のどのページかテキストも提示される場合、フェデレーション サーバへの接続は正常です。

関連情報

- [Cisco Unified MeetingPlace サポートページ](#)
- [テクニカルサポートとドキュメント - Cisco Systems](#)